

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市茨川町三丁目5番地7
(茨川福祉センター内)
TEL0561-51-2878

円空は、寛永九年（1632年）に美濃で生まれた僧侶です。仏による人々の救済を願って布教をしながら諸国を行脚し、生涯に仏像を十二万ほど造ったと伝えられています。

尾張旭市の文化財めぐり 庄中観音で円空仏

円空の造った仏像はのみの跡を残した金剛刺と呼ばれる素材で作成して一般に円空仏と呼ばれている。



昔は、お寺の本堂に上座を祀っていたところ、お寺がなくなるとどうなったか、かような風景だ。

子供達もリクスとして円空仏を説明を聞いた。



▲円空仏三尊
威ソニ体はひさみ
エから撮影しな
いと写真に入らな
りて残念です。

▲市民活動支援施設成法勤の一環として歴史的には三年間文化財とまわりのクリも目的に活動を推進していく、次世代の子供達がまず文化と云う言葉を理解して自分の教育の中で、必ずある活動なので、いまから知識と認識もあらたにしてほしい。

▲参加者全員
でパナリ

